

## 28年度相談支援部会 活動報告から

### 5 次年度の課題と方針

平成28年度の活動を通じて、次年度の自立支援協議会で取り組みを続ける課題は、次のとおりです。

- ① 相談支援専門員のスキルアップや福祉サービス従事者の人材定着を目的とした研修会の継続
- ② 市町の障がい福祉計画に反映させるための圏域の課題についての検討
- ③ 地域課題の抽出を目的とした事例検討に向けて、相談支援専門員のスキルアップを目的とした事例学習の継続

相談支援部会は、計画相談の導入に伴いご家族を対象にした説明会や支援員のスキルアップのために相談支援専門員やサービス提供事業者を対象とした研修会を実施するなど、一定の成果を上げてきたところです。障がい児・者の福祉は相談支援が軸になっていることを自覚し、上記課題の解決に向けて自立支援協議会としての取り組みを改めて考えていく必要があります。

また、京都府と長岡京市が協働で平成29年度に着手しようとする「向日が丘共生型地域づくり構想」の検討状況を視野に入れ、これまでの自立支援協議会に挙げた未解決の課題も含めた具体的な議論をしていくことが重要です。